

平成 28 年度 新空港線「蒲蒲線」整備促進区民協議会
【講師のご紹介】

講 師 加藤 浩徳（かとう ひろのり）氏
 東京大学大学院工学系研究科 教授
 政策評価審議会（総務省）・専門委員
 交通政策審議会（国土交通省）・専門委員



経 歴 1993 年 東京大学工学部土木工学科卒業
 1995 年 東京大学大学院工学系研究科土木工学専攻修士課程修了
 1995 年 東京大学大学院工学系研究科助手
 1998 年 財団法人運輸政策研究機構調査室調査役
 1999 年 博士（工学）取得
 2000 年 東京大学大学院工学系研究科専任講師
 2004 年 同助教授
 2005 年-2006 年 スイス連邦工科大学チューリッヒ校客員研究員
 2007 年-2009 年 千葉大学工学部非常勤講師
 2008 年-2013 年 アジア工科大学客員准教授
 2013 年 東京大学大学院工学系研究科教授
 2014 年 アジア工科大学客員教授
 2016 年 東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻長

主な研究 ・ 国際交通・越境交通に関する研究
 ・ 交通行動，交通時間価値に関する基礎研究
 ・ 新興国への海外ビジネス展開、PPP を含めたインフラファイナンスに関する研究

著 書 ・ 『メガシティとサステイナビリティ』（村松伸，加藤浩徳，森宏一郎編），東京大学出版会，2016.
 ・ 『グローバル時代のアジア都市論：持続可能な都市をどうつくるか』（松行美帆子，志摩憲寿，城所哲夫編），丸善出版，2016.
 ・ 『大震災に学ぶ社会科学 第 3 巻 福島原発事故と複合リスク・ガバナンス』（城山英明編），東洋経済新報社，2015.
 ・ 『市民生活行動学』（土木計画学研究委員会・市民生活行動研究小委員会編），土木学会，2015.
 ・ 『交通の時間価値の理論と実際』（加藤浩徳編著），技報堂出版，2013.